

会員名簿発行に伴う会員情報の登録のお願い

日本気象学会事務局

日本気象学会では郵便番号の7桁化、電話のダイヤルイン化、電子メールの普及などに対応して、1998年中に新たな会員名簿の発行を目指しています。このため、「天気」45巻4月号には料金受取人払いの返信用封筒を同封し、会員の皆様に5月末までに正確な会員情報の提供と名簿発行に関するアンケートをお願いいたしました。

しかしながら、7月末現在、会員全体の約25%の方からご回答をいただいたに過ぎません。このままでは、会員名簿発行に関して、会員の皆様のご意向が十分に反映できない恐れがあります。また、名簿の整理、入力、印刷、1998年中の発行というスケジュールを考え

ますと、至急会員の皆様方から情報の提供をいただかなければ、最新の情報が名簿に反映できなくなります。

つきましては、大変勝手ではありますが、1998年9月20日をもって、会員情報の登録の最終締め切りとさせていただきます。登録をなさらなかった会員の方々は気象学会事務局に登録されている現在の情報をそのまま名簿に掲載させていただくことになりますので、ご了承下さい。

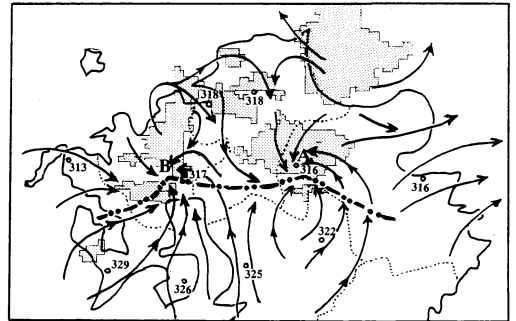
貴重な会費を使って発行する名簿ですので、是非とも正確な情報の提供をいただくよう重ねてお願いいたします。なお、登録に関する詳しい情報は、「天気」4月号をご覧ください。

訂正

「天気」45巻7号の論文「1996年5月22日大分県玖珠町・九重町で深夜発生したダウンバースト」の中で、536ページの第8図が裏返しに印刷され、また537ページの第9図、第10図の説明文が欠落するという大きな不手際が生じました。第8図に関しては正しい図を、第9図・第10図に関しては説明文を、以下に掲載して訂正させていただきます。また、読者の皆様にはお手数ですが、別添のシールを該当個所に貼り付けていただくよう願います。

いずれの図も、著者と編集委員会による初校校正、編集委員会による2校校正まで正しく印刷されておりましたが、最終校後に印刷所において文字版部分と図版部分の合成を行う段階で誤りが生じたものです。印刷直前の確認は印刷所及び編集委員会で「青焼き」により確認する作業がありますが、双方とも気づかずに印刷に移行してしまいました。このため、著者及び読者の皆様には多大なご迷惑をおかけしたことを深くお詫びいたします。今後、編集委員会・印刷所では共に「青焼き」の確認を徹底するなど、同様の事例が二度と起こらないように注意を払って参ります。

編集委員長



第8図 レーダーエコーと流線解析 (22日02時00分)。実線：流線、二点鎖線：シャーライン、丸印：気象官署、数字： θ_e (気象官署の値)、網掛け部分：エコー強度 ≥ 4 mm/hのエリア。

第9図 気温差分分布図 (上段：22日01時と00時の差、下段：22日02時と01時の差)。

第10図 積乱雲群A通過時における日田測候所の自記記録の変化。